



平成25年4月19日

各 位

会社名 クミアイ化学工業株式会社
代表者 取締役社長 石原英助
(コード番号 4996 東証第1部)
問合せ先 専務取締役総務部長 大竹 丈夫
(TEL. 03-3822-5036)

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は平成25年4月19日の取締役会において、下記の通り第三者割当による自己株式の処分(以下「本自己株式処分」といいます。)を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 処分の概要

(1) 処分期日	平成25年5月8日
(2) 処分株式数	普通株式520,000株
(3) 処分価額	1株につき576円
(4) 資金調達額	299,520,000円
(5) 処分方法	第三者割当による処分
(6) 処分予定先	日本曹達株式会社
(7) その他	処分後の自己株式数は6,709,173株です。 (ただし、単元未満株式の買取請求および買増し請求に伴う平成24年10月31日以降の増減を考慮しておりません。)

2. 処分の目的及び理由

当社は日本曹達株式会社に農薬を供給し、かつ、同社から農薬を購入して販売しております。今後、同社との関係を強化し、当社の農薬売上を拡大するために、同社に対し第三者割当により自己株式を譲渡することといたしました。

3. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額(差引手取概算額)

299,520,000円

(2) 調達する資金の具体的用途

本自己株式処分については、「2. 処分の目的及び理由」、「6. (2) 処分予定先として選定した理由」に記載の通り、当社の経営戦略に基づく処分予定先との関係強化の一環として実施するもので、資金調達を直接の目的としたものではないため、調達する資金の全額を運転資金に充当する予定であります。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

本自己株式処分により調達する資金は、当社により円滑な業務運営に充てますので、当社の企業価値の向上、ひいては既存株主への利益にもつながると考えられ、当該資金の使途には合理性があるものと考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

当社は、平成 25 年 3 月 7 日付で公表した「第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」記載のとおり、同日開催の取締役会において、日本曹達株式会社を割当予定先とする自己株式の処分（払込期日：平成 25 年 3 月 25 日）を行うことを決議いたしました。平成 25 年 3 月 22 日付で公表した「第三者割当による自己株式処分の中止に関するお知らせ」記載のとおり、有価証券届出書の記載事項に一部不備があったため、同日付で当該自己株式の処分を中止いたしました。

本自己株式処分は、当社の経営戦略に基づく日本曹達株式会社との関係強化の必要性を踏まえ、前回予定されていた第三者割当による自己株式の処分を改めて行うものであります。そのため、処分価額につきましては、割当予定先である日本曹達株式会社と協議の上、前回予定されていた第三者割当による自己株式の処分価額（520 円）及び本自己株式処分に係る取締役会決議の前営業日である平成 25 年 4 月 18 日の株式会社東京証券取引所における当社株式の終値（640 円）を参考に、576 円といたしました。

当該処分価額（576 円）は、処分決議日の前営業日（平成 25 年 4 月 18 日）の株式会社東京証券取引所における当社株式の終値（640 円）からは 10.00%のディスカウント、処分決議日の前営業日から直前 1 ヶ月（平成 25 年 3 月 19 日から平成 25 年 4 月 18 日まで）における当社株式の終値の平均株価（569 円）からは 1.22%のプレミアム、直前 3 ヶ月（平成 25 年 1 月 19 日から平成 25 年 4 月 18 日まで）における当社株式の終値の平均株価（540 円）からは 6.68%のプレミアム、直前 6 ヶ月（平成 24 年 10 月 19 日から平成 25 年 4 月 18 日まで）における当社株式の終値の平均株価（475 円）からは 21.36%のプレミアムを付した金額となっており、いずれの期間におきましても、特に有利な処分価額には該当していないものと判断しております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の処分数量 520,000 株が、当社発行済株式総数 86,977,709 株に占める割合は 0.60%であるため、株式の希薄化および流通市場への影響は軽微であると判断しております。（なお、処分する株式の議決権個数は 520 個で、平成 24 年 10 月 31 日現在の議決権総数 78,037 個に占める割合は 0.67%です。）

6. 処分予定先の選定理由等

(1) 処分予定先の概要

(1) 名称	日本曹達株式会社		
(2) 所在地	東京都千代田区大手町二丁目2番1号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 杵渕 裕		
(4) 事業内容	化学製品の製造、販売		
(5) 資本金	29,166百万円		
(6) 設立年月日	大正9年2月		
(7) 発行済株式数	154,317,630株(平成24年12月31日現在)		
(8) 決算期	3月31日		
(9) 従業員数	1,229名		
(10) 主要取引先	日曹商事、三井物産、全国農業協同組合連合会		
(11) 主要取引銀行	みずほコーポレート銀行 農林中央金庫 三菱東京UFJ銀行 りそな銀行		
(12) 大株主及び持株比率 (平成24年9月30日現在)	日本マスタートラスト信託銀行(信託口)	9.71%	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9.48%	
	三井物産株式会社	3.94%	
	株式会社損害保険ジャパン	2.99%	
	農林中央金庫	2.67%	
	株式会社みずほコーポレート銀行	2.65%	
	日本曹達取引先持株会	2.52%	
	JPモルガンチェースバンク 385166	1.92%	
	資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	1.71%	
	株式会社りそな銀行	1.56%	
(13) 当事会社間の関係 資本関係 人的関係 取引関係	当社は当該会社の株式820,000株を所有しております。 当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません 当社は当該会社と農薬の購入・販売等の取引関係があります。		
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
純資産	63,290	64,926	68,088
総資産	138,022	130,692	137,646
1株当たり純資産(円)	416.05	426.83	447.63
売上高	82,781	72,998	73,918
営業利益	4,608	1,928	2,294
経常利益	6,737	5,315	5,012
当期純利益	1,859	3,173	3,985
1株当たり当期純利益(円)	12.23	20.86	26.20

(単位：百万円。特記しているものを除く)

(2) 処分予定先として選定した理由

当社と日本曹達株式会社は、継続した取引関係を有しております。同社からは当社の将来に対する事業展開等についてご理解をいただいております。本自己株式処分により募集株式を引き受けていただくことで中長期的視点での両社の事業拡大と企業価値の向上に資すると考えられるため、日本曹達株式会社を本自己株式処分の割当予定先としたものです。

(3) 処分予定先の保有方針

処分予定先からは、本自己株式処分により割当てる株式の保有方針について、中長期的に保有する意向であることを口頭で確認しております。

当社は、処分予定先に対して、本自己株式処分の処分期日（平成 25 年 5 月 8 日）から 2 年間について、割当自己株式の全部又は一部を譲渡した場合には、譲渡を受けた者の氏名又は名称および譲渡株式数等の内容を直ちに当社に書面にて報告すること、当社が当該報告内容等を株式会社東京証券取引所に報告すること並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることにつき、確約書を締結しております。

(4) 処分予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

日本曹達株式会社の直近の有価証券報告書（平成 24 年 6 月 28 日提出）および四半期報告書（平成 25 年 2 月 14 日提出）に記載の売上高、総資産額、現預金等の状況を確認した結果、本自己株式処分の払込みについて問題がないものと判断しております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

処分前	処分後
全国農業協同組合連合会	30.49%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8.88%
静岡県経済農業協同組合連合会	3.18%
スルガ銀行株式会社	3.00%
農林中央金庫	2.97%
イハラケミカル工業株式会社	1.73%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1.62%
住友生命保険相互会社(特別勘定)	1.47%
CGML-IPB CUSTOMER COLLATERAL ACCOUNT (CITI BANK G.)	1.36%
イハラ建成工業株式会社	1.23%

処分株式数が軽微のため、処分後の大株主の状況に変更がございません。

8. 今後の見通し

当期業績予想への影響は軽微であると考えます。

(企業行動規範上の手続き)

本自己株式処分は、①希薄化率が 25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社東京証券取引所が有価証券上場規程第 432 条に定める独立第三者からの意見入手および株主の意思確認手続きは要しません。

9. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

（単位：百万円）

	平成22年10月期	平成23年10月期	平成24年10月期
連結売上高	38,252	42,095	44,072
連結営業利益	803	1,116	1,657
連結経常利益	1,706	2,059	2,810
連結当期純利益	1,292	1,360	2,137
1株当たり連結当期純利益(円)	16.04	16.89	26.90
1株当たり配当金(円)	3	5	6
1株当たり連結純資産(円)	466.65	481.50	514.00

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成24年10月31日現在）

種類	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	86,977,709株	100%
現時点の転換価額(行使価額)における潜在株式数の総数	－株	－株
下限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数の総数	－株	－株
上限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数の総数	－株	－株

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成22年10月期	平成23年10月期	平成24年10月期
始 値	315円	262円	261円
高 値	326円	320円	420円
安 値	214円	175円	249円
終 値	261円	280円	361円

② 最近6ヶ月の状況

	平成24年 10月	11月	12月	平成25年 1月	2月	3月
始 値	393円	364円	373円	496円	516円	514円
高 値	399円	380円	483円	565円	545円	639円
安 値	355円	346円	369円	488円	455円	514円
終 値	361円	373円	482円	514円	523円	558円

③ 処分決議前日における株価

始	値	612 円
高	値	647 円
安	値	594 円
終	値	640 円

- (4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況
該当事項はありません。

10. 処分要項

- (1) 処分期日 平成25年5月8日
(2) 処分株式数 普通株式 520,000株
(3) 処分価額 1株につき576円
(4) 処分価額の総額 299,520,000円
(5) 処分方法 第三者割当による処分
(6) 処分予定先 日本曹達株式会社 520,000株
(7) 処分後の自己株式数 6,709,173株

(上記処分後の株式数は、平成24年10月31日現在の自己株式数を基準としております。)

以 上